

## 福島第一原子力発電所 土壤中のPu測定結果

## 1.測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

| 採取場所<br>( )は1,2号機スタックからの距離 | 採取日<br>分析機関   | Pu-238                          | Pu-239, Pu-240  |
|----------------------------|---------------|---------------------------------|-----------------|
| グランド(西北西約500m)             | 4月14日<br>JAEA | $(2.1 \pm 0.27) \times 10^{-1}$ | N.D.            |
| 野鳥の森(西約500m)               |               | N.D.                            | N.D.            |
| 産廃処分場近傍(南南西約500m)          |               | $(2.1 \pm 0.28) \times 10^{-1}$ | N.D.            |
| 国内の土壤                      |               | N.D. $\sim 1.5 \times 10^{-1}$  | N.D. $\sim 4.5$ |

：文部科学省「環境放射線データベース」昭和53年～平成20年

## 2.評価

検出されたPu-238の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと同様なレベルである。しかし、これまでの結果から今回の事故に由来する可能性が考えられる。

なお、グランド及び産廃処分場近傍においては、3/21以降にサンプリングした試料からPu-238およびPu-239、Pu-240が検出されているが、値に大きな変化は見られていない。

以上